

## 「地域力」で未来を切り開く 平成17年度予算

4月からの1年間に区が行う事業とその経費を定めた17年度の予算が決まりました。

今号では新年度予算の内容について紹介します。  
問 財政課 ☎(5662)6148



平成17年度  
予算編成にあたって

江戸川区長 三橋 忠人

今、自然災害への脅威や犯罪の急増により「安全・安心」に対する危機感が高まっています。また、少子高齢化という大きな課題に直面し、あらゆる場面で新しいシステムへの転換が強く求められています。

一方、区財政は、毎年人口増加が続いているにもかかわらず、区税収入の減少に歯止めがかからない状況です。また、国の三位一体改革や都区間の財政調整の問題など、歳入環境の先行きも不透明です。

区では、こうした時代の変化と厳しい財政状況の中で、区民の期待にこたえる区政を積極的に展開するために、組織のスリム化・民間活力の導入・IT化の推進など、行政運営の効率化を進めてきました。その結果、17年度は、「人づくり」「安全・安心のまちづくり」を柱に、未来を展望する予算を編成することができました。「共育」「協働」を基本理念に、「地域力」を活用し、未来を大いに輝かせていきたいと思っています。



■だれもが安全で安心して暮らせる「生きる喜びを実感できるまち」を目指して

予算総額

3,018億円

一般会計

1,866億円

江戸川区の予算を  
この特集号で詳しく  
みてみましょう!



### 平成17年度 重点施策

#### \* 未来を担う人づくり

23区の中で最も子ども人口の多い本区で、子どもたちが健やかで心豊かに育つように、地域の力を集めて、成長に合わせた子育て環境を整備し、支援施策をさらに充実します。

#### \* 学びと協働による区民文化づくり

新たな活力を創造する地域力として、区民一人ひとりが「自分たちのまちを良くしよう」という共通の目標に向けて、心をつなげて努力することから生まれる「共助の文化」をつくっていきます。

#### \* いきいきとした生活のための 健康・福祉の社会づくり

高齢人口が増え続けても、多くの方々が生涯健康で豊かな人生を送ることができるよう、健康づくりを区民運動として展開するなど力強い取り組みを進めていきます。

#### \* 区民参加による環境づくり

区民一人ひとりが生活スタイルを見つめ直し、環境改善につながる身近な行動を積み重ねるなど、環境への取り組みを全区的な運動に育て、「環境の江戸川区」を目指していきます。

#### \* 活力を創造する産業づくり

激しく変化する社会構造や高度情報化社会における厳しい環境の中で、区内産業が勝ち抜いていく競争力を高められるよう、新たな力を生み出そうと努力する企業などへの支援を強化していきます。

#### \* 区民の暮らしを力強く支えるまちづくり

大地震に対する備えが改めて叫ばれる中、防災機能を大いに高めることができ、区民の安全・安心を実現するうえで不可欠な都市整備事業を着実に前進させていきます。

新年度予算の主な新規・重点事業  
↓2・3面  
数字でみる平成17年度予算  
↓4面

# 新規・拡充 97事業

# 人づくりと安全・安心のまちづくりを進める 主な新規・重点事業



## 未来を担う人づくり

### 子育て家庭の支援を充実します

- ▶母子家庭の自立支援(新) 678万円  
自立した生活を目指す意欲ある母子家庭を支援するため、教育訓練や技能訓練講座の受講費用などを助成します(所得制限あり)。
- ▶乳幼児医療費助成 24億9,403万円  
安心して子育てができるよう、0~6歳(小学校就学前)の乳幼児を対象に、病院などで支払う医療費のうち、保険診療の自己負担分をこれまでどおり全額助成します(所得制限なし)。

### 地域での次代を担う人づくりを進めます

- ▶共育プラザの運営と整備(新たな児童館づくり)(拡) 6億5,054万円  
児童館を、中学・高校生の活動拠点として、また、子育てをしている親子をはじめ様々な世代の方々の交流の場として再生するよう、運営・整備を進めていきます。
- ▶すくすくスクール事業の全展開(拡) 7億8,303万円  
すくすくスクールを区立小学校全73校で実施し、地域との協働による円滑な運営により、児童の健やかな成長を目指します。



### 多様な保育サービスを提供します

- ▶保育園の定員拡大・延長保育の拡充・認証保育所の増設(拡) (保育園管理経費等) 74億774万円  
保育園の待機児童を解消するため、学童クラブ跡施設の活用などにより、保育園の保育定員を順次拡大します。また、多様な保育ニーズに応えるため、保育園の延長保育定員を拡大(669人⇒707人)するほか、認証保育所を増設します。
- ▶私立幼稚園等保護者負担軽減補助 41億4,093万円  
私立幼稚園や類似施設にお子さんを預けている保護者の負担を軽減するため、保育料(月額26,000円限度)・入園料(80,000円限度)などをこれまでどおり助成します。



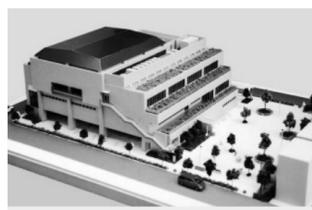
### 21世紀にふさわしい学校教育を推進します

- ▶チャレンジ・ザ・ドリーム(職場体験の充実)(新) 291万円  
多くの方々と触れ合いを通して、コミュニケーション能力や社会性・思いやりの心などが身につくよう、区立中学校2年生全員を対象に、連続5日間程度の職場体験を実施します。
- ▶小学校スクールカウンセラー(拡) 1,680万円  
いじめや不登校など様々な問題の未然防止・早期解決のため、小学校に配置しているスクールカウンセラーを増員し、派遣日数および時間を拡大します。
- ▶学校施設の建設(新) 5億4,770万円  
篠崎小学校の屋内運動場の改築や、生徒数の増加に対応するため東

- 葛西中学校の増築を、18年3月末の完成に向けて進めます。
- ▶学校給食費の保護者負担軽減補助 4億7,946万円  
小・中学校の給食費の約1/3を区が負担し、保護者負担額を軽減します。この制度は、昭和49年からスタートし、現在は23区で江戸川区だけが実施しています。

## 学びと協働による 区民文化づくり

- ▶江戸川総合人生大学の運営(拡) 2,245万円  
17年度第2期生100名を募集するほか、夜間コースの新設や公開講座の実施など、区民の参加を一層促進します。また、大学を卒業した区民の活躍の舞台を確立し支援する「コミュニティ・アクションタンク」の検討組織を設置し、様々な地域活動との連携を目指します。



- ▶東葛西コミュニティ会館の建設(新) (建設費総額) 11億円  
東葛西八丁目に、コミュニティ会館(7月開設)と図書館(9月開設)が一体となった施設の建設を進めます。
- ▶図書館サービスの充実(拡) 9億3,786万円  
中央図書館に続き小岩・西葛西図書館で、休館日だった月曜を開館し、17時までとなっていた日曜・祝日の開館時間を平日と同じ20時まで延長します。

- ▶男女共同参画を推進するための計画づくり(拡) 65万円  
区民会議からの提言を受け、区の特長を踏まえた男女共同参画推進計画の策定を目指します。
- ▶青少年の海外派遣事業「青少年の翼」 2,571万円  
野村・立井国際交流基金を活用して、国際感覚を持った次代を担う人材育成のため、区内在住の中学・高校生を海外へ派遣します。派遣先は4コース・派遣人数は80名で実施します。



## いきいきとした生活のための 健康・福祉の社会づくり

### みなさんの健康づくりを応援します

- ▶葛西健康サポートセンターの建設(新) (建設費総額) 6億4,066万円  
地域の健康づくりの拠点として、子育てひろばや健康スタジオを持ち、子育て支援や介護予防などの機能を充実させた葛西健康サポートセンターを、18年度の開設に向けて葛西区民館に隣接して建設します。
- ▶健康診査(拡) 20億6,281万円  
子宮がん検診の対象年齢を「30歳以上」から「20歳以上」に拡大するなど、多くの区民に活用されている健康診査を充実します。



- ▶老化予防モデル教室の開催(新) 1,479万円  
介護の対象となる方々をできる限り増やさないう、老化のサインを早期に発見し、必要な介護予防プランを提示します。
- ▶総合体育館トレーニングスタジオの新設(新) 4,950万円  
総合体育館に、常時体操教室が開催できるよう、トレーニングスタジオを新設します。
- ▶臨海球技場第一フットサル場の新設(新) 6,930万円  
臨海球技場第一に、フットサル場2面を今年秋の利用開始に向けて新設します。

### 熟年者の生きがいと健康づくりを進めます

- ▶リズム運動の推進 1億3,175万円  
健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりの場として普及・拡大しているリズム運動に、さらに介護予防を意識した活動を取り入れます。
- ▶くすのきカルチャー教室の運営 2億6,621万円  
熟年者のみなさんが健康でいきいきとした毎日を送れるよう、趣味や教養を高めながら、生きがいづくり・友達づくりができる場として、くすのきカルチャー教室を運営します。



### 障害のある方々の生活を支援します

- ▶知的障害者通所更生施設への助成(新) 8,900万円  
春江町二丁目に社会福祉法人が建設する、知的障害者通所更生施設(18年度開設)の整備費を助成します。
- ▶障害者就労援助センターの管理運営(拡) 3,783万円  
障害者就労援助センターを旧篠崎一丁目学童クラブに移転し、障害者の就労を支援する訓練部門と、実際の就職に結びつく能力の開発を行う授産部門を新設します。

## 区民参加による環境づくり

- ▶えどがわエコセンターへの補助・支援(拡) 3,897万円  
環境改善につながる身近な行動を積み重ねていく環境活動を、区内全域にわたる取り組みに広げ、展開するNPO法人えどがわエコセンターの事業を支援し、「環境の江戸川区」を目指します。



### 安全・安心まちづくり運動の推進(拡)

- 4,320万円  
自主的な住民活動への支援や、警備会社による夜間パトロールなど、安全・安心パトロールを継続・拡大します。また、振り込め詐欺や自転車盗などの身近な犯罪を抑止するためのPRを行います。



- ▶地球環境への取り組み(拡) 10万円  
地球温暖化防止と環境負荷の低減に向け、第二次環境行動計画を推進します。また、区民や事業者が、えどがわエコセンターと連携し、環境改善につながる身近な行動ができるよう啓発・支援します。

## 活力を創造する産業づくり

- ▶(仮)NPO法の設立(新) 138万円  
区を代表する伝統工芸品や特産品など地域資源の販売・PRを促進するため、NPO法人を新たに設立します。
- ▶特産品ショッピングモールの構築(新) 997万円  
インターネット上に商店街のような機能を持つ「電子市場システム」を開発し、区の伝統工芸品などの新たな販路を開拓します。
- ▶えどがわコラボ産学交流プラザ(新) 40万円  
区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流を促進するため、大学の技術紹介・技術相談などを目的とした交流会を開催します。
- ▶緊急経営安定化助成(利子補給)・信用保証料の全額補助 11億4,679万円  
16年度に利子補給率を上げたパワーアップ融資や一般の事業資金融資の利子補給、信用保証料の全額補助を継続します。利子補給と信用保証料の全額補助を共に実施しているのは23区で江戸川区だけです。

- ▶モデル商店街支援事業(拡)・商店街パワーアップ支援事業 6,400万円  
特長ある商店街づくりのためのモデル事業を支援します。また、空き店舗の活用や、商店街の魅力を向上させるための商店街イベントを支援します。



- ▶特産農産物直売事業(拡) 174万円  
地産地消を推進するため、江戸川農産物直売会や庭先販売所を支援します。農産物直売会は、年間を通して定期的に開催します。
- ▶ヤングほっとワークの開設(新) 790万円  
船堀ワークプラザ(船堀三丁目)内に、若年者の就労支援をさらに強化するため、新たに「ヤングほっとワークえどがわ」を開設します。

## 区民の暮らしを かづよく支えるまちづくり

- ▶都市基盤の充実・質の向上 94億452万円  
土地区画整理事業(3地区・58.6ha)や小岩駅周辺地区市街地再開発事業の推進、江戸川のスーパー堤防化とまちづくり、災害に強い安全なまちをつくる密集住宅市街地整備促進事業、都市計画道路の整備(7路線・5,228m)の街路工事・用地買収など、京成本線連続立体事業を着実に進めていきます。
- ▶防災行政無線などの拡充(拡) 4,224万円  
安全で災害に強いまちづくりを目指して、移動系無線機器を更新し、屋内受信機を増設・移設します。
- ▶進む一之江駅西部地区の土地区画整理事業





数字でみる

平成17年度予算

区は、区民のみなさんの税金や国・都からの交付金などを財源として、区民生活に直結するさまざまな施策を行っています。限られた貴重な財源を区民サービス向上のため有効かつ適切に活用し、安全・安心の区政を進めます。

問 財政課 ☎(5662)6148

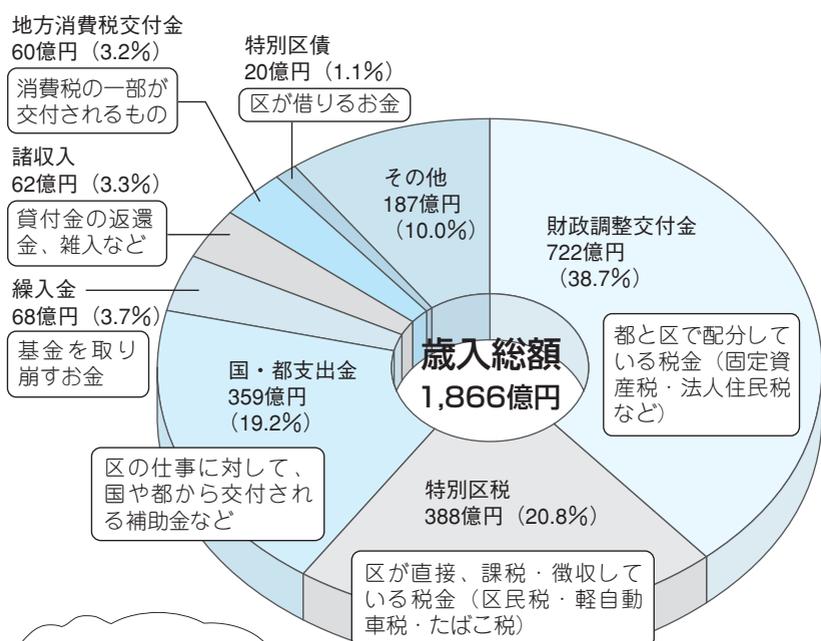
会計別予算の規模

| 区分           | 17年度            | 16年度            | 増減率    |
|--------------|-----------------|-----------------|--------|
| 一般会計         | 1,865億5,665万6千円 | 1,916億1,904万5千円 | △2.6%  |
| 国民健康保険事業特別会計 | 602億5,960万8千円   | 569億2,641万1千円   | 5.9%   |
| 老人保健医療特別会計   | 336億499万2千円     | 341億372万2千円     | △1.5%  |
| 介護保険事業特別会計   | 213億2,363万円     | 193億197万5千円     | 10.5%  |
| 用地特別会計       | 7,740万5千円       | 2億6,174万5千円     | △70.4% |
| 合計           | 3,018億2,229万1千円 | 3,022億1,289万8千円 | △0.1%  |

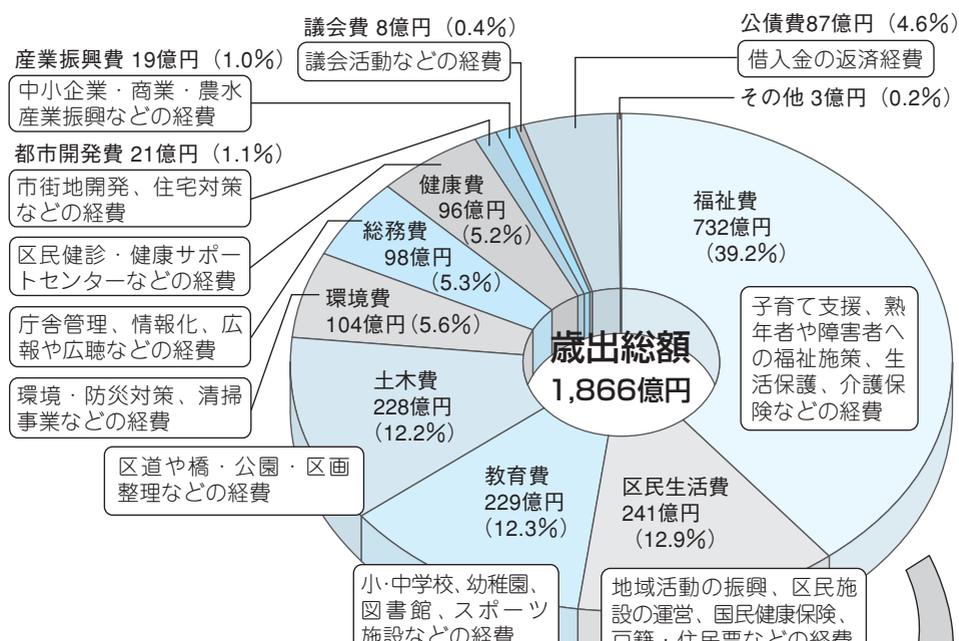
◎16年度の一般会計予算には、減税補てん債の借り換え一括償還分107億250万円が含まれています。その影響を除くと17年度の一般会計は実質3.1%の増加になります。

一般会計の内訳

歳入



歳出《目的別》



歳出の性質別の内訳

| 性質    | 金額    | 割合    |
|-------|-------|-------|
| 扶助費   | 473億円 | 25.3% |
| 人件費   | 416億円 | 22.3% |
| 物件費   | 274億円 | 14.7% |
| 投資的経費 | 217億円 | 11.6% |
| 繰出金   | 188億円 | 10.1% |
| 補助費等  | 153億円 | 8.2%  |
| 公債費   | 86億円  | 4.6%  |
| その他   | 59億円  | 3.2%  |

こんなふうに区の予算が使われているのね!



平成17年度一般会計予算額を1万円に換算しました

|                                 |                           |                                    |                                     |                               |
|---------------------------------|---------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| <b>熟年者福祉 障害者福祉などに</b><br>2,177円 | <b>子育て支援などに</b><br>1,744円 | <b>道路・公園の整備 まちづくりなどに</b><br>1,334円 | <b>地域活動の振興 区民施設の運営などに</b><br>1,290円 | <b>学校教育 生涯学習などに</b><br>1,227円 |
| <b>環境・防災対策 清掃事業などに</b><br>559円  | <b>健康施策などに</b><br>516円    | <b>区の借入金の返済に</b><br>464円           | <b>産業の振興などに</b><br>102円             | <b>その他（区政運営・議会活動）</b><br>587円 |